

# 服飾デザイン科 テキスタイル開発に関する研修 15th JAPAN YARN FAIR&総合展「THE 尾州」 「翔 the SHOW 2017-翔工房作品発表会-」見学

【日時】2月22日(木) 11:30~16:00

- 【目的】・世界有数の高級毛織産地である「尾州」の魅力について、各種展示や試作品から学ぶ。
- ・東海地区の繊維関係の企業(53社)の素材について、各社の特徴を生かした機能性、意匠性に富んだ素材を見学する。
  - ・学生のアイデアを取り入れた素材提案のコンテスト(翔工房)を見学し、今後のテキスタイルデザインの発想力を養う。

【研修先】一宮市総合体育館 DIADORA アリーナ

【対象】服飾デザイン科2年生

## 研修の様子と成果

### 総合展「THE 尾州」見学

様々な加工を施した生地、今までに見たことのない風合いや構造の生地など尾州の企業や匠が製作した生地が多数展示されていました。一つ一つ真剣な眼差しで見学し、感触を確認することもできました。

手織りでミサンガ作りの体験もできました。



尾州の匠が製作した貴重な織物のハギレ即売コーナーでは、素敵な布をいくつか見つけました。



尾州をPRするパッケージも参考になりました。



### 「翔 the SHOW 2017-翔工房作品発表会」見学

翔工房の学生と尾州の経験豊富な「匠の技」をもつ職人とがコラボレーションして、製作した生地と作品がプレゼンテーションされたファッションショーを見学しました。独特な糸や織り方による生地の質感や配色の魅力が十分に表現されていました。

翔工房ファッションショーの様子  
作品のイメージをさらに強調するショー演出も素敵でした。



### 【研修を終えて】

- ・製作者が伝えたいイメージがテキスタイルになり、そして服に仕立てられ、ファッションショーでそれを着用したモデルがランウェイを歩いている様子を間近で見ることができました。作品に込められた製作者や職人のこだわりと熱意、そこに費やされた膨大な時間や労力が感覚的に伝わってきてとても感動しました。
- ・自分で考えたデザインにあわせて糸一本一本の配置にまでこだわってテキスタイルを製作し、それを使って服という作品に仕上げ、ファッションショーで魅せるという一連の工程すべてが「服を作る」ということだと改めて思い、テキスタイル開発に対する意欲が湧いてきました。
- ・尾州の匠が生み出した貴重な織物のハギレを一枚いただけただけなので、その生地ですべてにスカートを作り、尾州織物の良さを味わいたいです。